

# 事 業 計 画 書

令和3年度

施 設 名 横浜市白山地区センター

指定管理者

N P O 法人建物管理ネットワーク

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

### (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

### (6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

## 2 自主事業であること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P R の強化について

## 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙（様式任意）で作成をお願いします。）

### (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

### (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

### (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

### (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

#### ① 基本理念について

白山地区センターは、地区センター利用要綱を基本とし、

- ・安全・安心、快適で清潔な環境づくり
  - ・地域における子育て支援・青少年の育成と生涯にわたる健康づくりの推進
  - ・ホスピタリティー精神あふれる運営による利用者の満足度の追求
- の三つの柱をもって、民間の活力を活かしながら具体化してまいります。

#### ② 予算の執行について

収入（利用料、雑収入、自主事業、目的外収入）、支出は目標に基づき、民間企業の持てる特性を活かした管理運営に努めます。

また、無理・無駄の少ない経費の節減に努め適正な縮減と、最小経費で効果的な執行が出来るよう努めます。半期ごとのP D C Aを行います。

予算の余剰金が見込まれた場合は、利用者の意見・要望を基に、施設の運営やサービス向上に生かし利用者及び、地域還元を考慮し生かしてまいります。

#### ③ サービスのあり方について

乳幼児からご高齢者まで多くの方が集う施設ですので、公平性を旨としたサービスに努め、どなたにも安全・安心な環境作りを心がけ、満足いただける運営に努めます。

スタッフの多くは、白山地区センターの近隣住民です。その地域力を活かし、情報の発信とニーズのキャッチに努められるよう指導育成し、事業・業務に生かしてまいります。

施設の利用・情報提供等も公平さと誠意をもって行い、地域に愛され利用されるよう積極的な対応に努めます。

その他、利用団体への情報提供の充実、自主事業の情報提供の充実、白山地区センター「私たちの目標」に基づき、接客の充実に努めます。

### 「白山地区センター私たちの目標」

○乳幼児からご高齢者まで、誰もが気軽に集える施設づくりをいたします。

○お客様が使いやすい、明るい環境づくりをいたします。

○お客様を笑顔でお迎えし、ホスピタリティー精神あふれる管理運営をいたします。

○地域の皆様の交流の場としての活動支援と情報提供を積極的にいたします。

また、活動が快適にできるよう、安全・安心な環境づくりをいたします。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

#### ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方について

白山地区センターは南側に閑静な住宅地が広がり、横浜線沿いには白山ハイテクパークや高層マンションが建ち、昭和40年代に開発された住宅街、自然豊かな農地、駅周辺の新旧様々な商業地区など、特色ある地域が交差する中心に位置しています。

緑区全体は横浜市の中では高齢化率・生産年齢人口比率はほぼ平均、年少人口比率がやや上回ります。しかし、この白山地区センターの近隣地域においては、むしろ高齢化率が高く、健康年齢維持に関わるもの、生涯の学びの場となるもの、地域ボランティアのきっかけとなるものなどが不可欠です。また地域の見守りとして、地区センターは何ができるのか、地域との連携に一層の力を入れ、情報を取り入れていくことも大切なことと捉えています。

#### ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- ・利用者会議やセンター委員会を開催し地域や利用者の声を頂き、運営に反映させていきます。また、日常運営の中でご利用一般者のご意見や自主事業参加者アンケートなどの提案・感想などを敏感にとらえ、サービス運営に反映させてよりよい環境や、ご利用便宜の充実を図ります。
- ・頂いたご意見・ご提案等に対して、迅速な対応と運営への反映に努めます。
- ・ご意見への回答は、館内掲示をしてご利用の皆様にも公表いたします。
- ・運営上の変更については、ホームページや掲示板・チラシにより速やかに告知いたします。

#### ③ 他施設、地域活動をする団体との連携

体験講座を多く企画し引き続き利用団体の活動活性化に努めます。また、地域活動をする団体との連携に力を入れ地域住民の皆様の生涯学習・活動に役立てるような事業を多く計画していきます。地域の商店経営者にも協力を働きかけ、イベント等に参加していただることで利用者に喜ばれる事業計画を展開し、センター未経験の方の掘り起こしを図ります。また、地域の小・中学校と丁寧な情報交換を心がけ、地域の子どもたちの育成の一助になるように関わりを深め、連携してまいります。

また、事業協力の一環として、横浜市の「よこはまウォーキングポイント」のリーダー設置協力を通じて、地域住民の健康作りの活動拠点となり、地区センター未経験者の掘り起こしにもつなげていきます。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

#### ①サービス提供に関する基本的な考え方

安全安心な地区センター利用のため、新型コロナウィルス感染拡大防止対策の継続に努めます。

(入館時体温確認・座席間隔確保・仕切り設置・マスク等着用・手洗・手指消毒・設備等消毒・十分な換気・感染発生状況の情報提供等)

地域の広範な方々に公平なサービスを提供する為に、日々の運営の中でニーズの把握に力を注ぎます。豊かなサービス、質の良いサービスの提供のために

- ・ホスピタリティ精神の理解と実践
- ・館内の掲示板の利用目的を場所ごとに明確化し、案内表示の充実に努める
- ・魅力ある豊富な自主事業の計画
- ・適正な参加コストの設定
- ・地域の回覧・ホームページなど情報発信の充実に努める
- ・スタッフ会議による業務の共有と多岐にわたる研修の実施
- ・スタッフ接遇研修の充実
- ・公平に利用していただくことを理解していただき、誰もが気持ちよく館を使っていただけるよう口頭あるいは掲示にてルールやマナーの順守を周知

#### ②施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例・利用要綱に基づき、利用方法の透明化、公平な対応に努めます。

また、運営の基本は保ちつつ利用者の公平性を損なわない範囲で柔軟に対応します。

- ・見やすく誰もが使いやすいホームページの改善を行い、予約方法の利便性のアピールを継続し、web予約の定着をめざします。
- ・自主事業申込方法について利便性を重視した受付方法を継続し、電話による申し込みを多く取り入れ、できる限り往復はがきや事前来館等の省略化をします。
- ・利便性のあるフリー枠を継続し、使いやすい室利用にします。
- ・利用の少ない料理室の目的外使用を認め、その際は3時間枠で使用可能とすることで他会議室利用時との遜色を排除し、利用率向上につなげます。

#### ③活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地区センターの活性化のためにも、お客様の活動の活性化のためにも、個人・団体利用者への相談・調整・助言等の情報提供は公平に行います。

- ・団体の活動活性化の手助けとなる「体験講座」を、共催で計画・実施します。
- ・求められる情報提供については、情報公開規定に基づき公開可能な限り提供し、活動の支援をします
- ・「公の場所」として、施設に関わる全ての方がマナーを守り公共施設を大事にすることを実践します。

#### ④ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見・苦情は指定管理者への期待・関心と受け止め「素早い対応」をモットーに誠意ある対応に努め“運営の質の向上”を図ります。

また、日頃からお客様目線を大切に、センター運営について利用者の理解と信用を得られるよう次のことに努力いたします。

- ・迅速な対応と解決への努力をします。
- ・丁寧な対応と理解を得られる対応と対策に努めます。
- ・反省と、向上心の鍛錬に努めます。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

#### ① 本年度の経営に関する基本方針について

地域及び長年の利用者と築き上げてきた財産を活かしながら、次の項目を運営方針とします。

- ・地域と施設の伝統を活かしながら、地域に密着した自主事業・運営をします。
- ・館の運営に関しては、指定管理者と地区センター職員によるP D C Aを行い、丁寧な振り返りをして改善につなげます。

管理運営の目標をより効果的に実行するため、NPO法人建物管理ネットワークの企画部、業務部・総務部が地区センター職員を側面からサポートします。

NPO法人建物管理ネットワークが運営管理している他の地区センターと情報交換、意見交換のため、定期的に合同会議を行います。



- ・地域ニーズに応えるものとして、中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操）、親子ふれあい講座（ママヨガ・親子卓球教室）など継続し、幅広い年齢層へ参加の働きかけとコミュニケーションづくりへの支援に取り組みます。
- ・地域住民の健康促進、ロコモ予防に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を計画していきます。
- ・講座終了後、自主活動へ移行しやすいよう数回の会場を優先で押さえるなど、便宜を図りグループ作りを積極的に支援します。
- ・環境・エコ活動（エコキャップの回収、グリーンカーテンの実施）へ積極的な取り組みを推進します。
- ・新システムについては、事務処理の効率化につながる一層の改善を積み重ね、利用者に向けてサービス向上の取り組みをします。
- ・指定管理者による研修を通して、コミュニティスタッフ一人ひとりが清掃業務をより専門的に理解し、清潔感あふれる居場所の維持に努めます。
- ・実務研修を重ねコミュニケーション能力の向上を図り、利用者との相互理解に努め、ホスピタリティーの実践につなげます。
- ・受付・作業の区別なくオールマイティーに業務ができるコミュニティスタッフを目指し全体の資質向上に努めます。

## ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

日常の管理運営に、スタッフ職員の創意工夫（節電・節水・こまめな点検による小破修繕）を活かし無理・無駄の少ない業務に努めます。

- ・修繕履歴のデータベース化を推進し、効率的な修繕計画につなげます。
- ・広報活動の充実（学校連携、ホームページ、ニュースリリース、情報配信など）により利用増に繋がる運営を継続します。
- ・節水、節電を利用者にも呼び掛け、日々の点検を丁寧にします。
- ・もったいない精神を積極的に推進します。特に破損の頻度が高い体育室個人利用物品については、持参も含めて大切に使用するよう繰り返し声かけをして理解と協力を得ていきます。
- ・LED化したことにより館全体の照度が向上したため、こまめに節電を行い省エネに努めます。
- ・建物・設備の長寿命化を意識し、積極的な日々点検を行い指定管理者の専門的なアドバイスをもとに大がかりになる前の改善を心がけます。
- ・備品、物品の補修や修繕は、安全を確認した上でできるだけ自館対応します。点検は担当を決め、不具合個所は報告会にて周知することで全員の修繕スキル向上にもつながります。
- ・報告会を通じて、職員全員が館全体の状態を把握していくよう努めます。
- ・図書ボランティアによる本の修繕を行い、図書の維持、管理に努めます。

## ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

横浜市が推進する環境対策に従って、ごみゼロルート回収の執行、横浜市の3R運動啓発活動と3R夢プランに則り、小型家電回収ボックスの設置施設として、回収・リサイクルに協力を継続していきます。また、センター事業としてのグリーンカーテン、花のある環境活動にも継続して取組みます。

- ・緑化事業としてグリーンカーテンの充実を図り、花々と緑で利用者に憩える環境の地区センターを提供していきます。
- ・利用者へのごみ減量・節電意識の啓発を継続します。  
(利用のない場所の節電と、館内におけるゴミ0運動を利用者にも協力をお願いして取り組みます)
- ・小型家電回収ボックスを継続して設置し、地域の皆様の利便性と環境への配慮を意識していきます。
- ・指定管理者・職員による草刈り作業等を実施し、環境・美観を整えていきます。四季折々の花や緑で館内環境を整えます。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

#### ① 職員の配置及び採用について

配置人員	勤務時間		
常勤職員 早番 1人	8時45分～16時45分		
常勤職員 遅番 1人	13時15分～21時15分		
午前スタッフ 2人	9時～13時		
午後スタッフ 2人		13時～17時	
夜間スタッフ 2人			17時～21時
作業スタッフ 1人	7時30分～10時30分		
1日の人員数	午前4～5人	午後4人	夜間3人

\*採用については、一般公募で地域の方を優先とし、ホスピタリティー精神のある、積極的な、意欲ある方を採用します。

\*センター運営における滞りないサービスの提供と、館内の安全、また継続的な人材の育成を図る面でコーディネーターを置きます。

\*日常の業務の中で、スタッフはどの時間帯でもその役割を理解し業務にあたれるよう指導・育成をします。

#### ② 職員の研修計画について

	研修	内 容
4月	接遇研修	・外部講師による接遇研修
5月	個人情報/人権研修 避難訓練	・個人情報保護研修/人権研修 ・避難訓練
6月	業務改善研修 植栽剪定作業	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」 ・植栽の手入れ/草刈り作業
9月	業務改善研修	・日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
11月	備品点検	・備品点検
12月	施設設備点検	・館内外の施設設備点検（担当別）
1月	施設設備点検報告会	・施設設備点検の結果報告を行い可能な個所の修繕を行う
2月	業務改善研修	・年度の反省と日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」
3月	全体業務研修 救急対応研修 緊急時対応研修	・次年度に向け「運営目標」の確認 ・外部講師（消防署）の指導による心肺蘇生法訓練（AED等）他 ・消防設備機器/避難経路の確認

※研修はいずれも全員参加とします。また日常業務について報告は毎回行います。

#### ③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては個人情報保護条例・個人情報取り扱い特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修を行います。

・個人情報についての理解を深め、情報の流出防止・持ち出しの禁止・パソコンの盗難防止など徹底します。

・図書の予約申し込み、貸出物品等の短期間利用のための個人情報はメモ形式にし、終了時シュレッダー処理をすることにより、必要以上に個人情報を保管しません。

・団体利用の情報提供については、原則として本人の同意がある場合以外は開示しません。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (6) 緊急時対策について

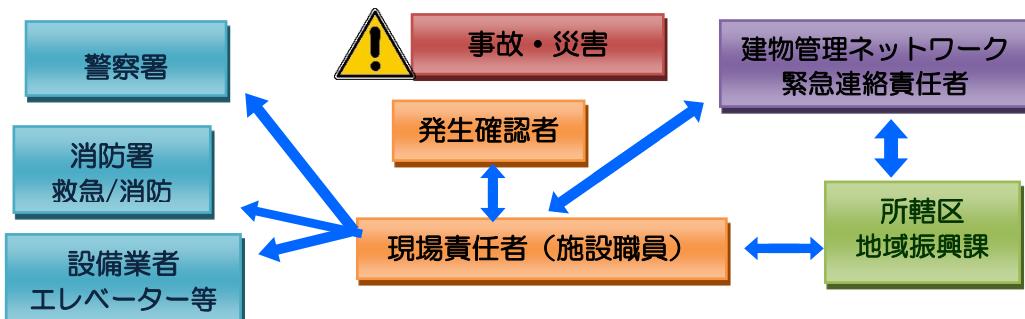
- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

### ① 防犯、防災の対応について

- ・スタッフが受付を空けることなく、また来館者には必ず声をかけるように努め、日々の業務の中で防犯への意識を持つように心がけます。
- ・職員全員を対象に緊急時を想定したA E D操作や救急車要請研修を行い、救急時対応・事故対策に備えます。
- ・防犯カメラの活用・巡回点検（1日7回）・受付時の声かけ・室利用時の室内確認を実施し、館内の安全管理に努めます。
- ・公共施設の警備については当団体の専門分野であり、緊急時の通報システムの運用や整備対応に万全を期します。
- ・「防災マニュアル」、「災害対応時の手引き」をもとに職員全員で研修を行い、目的把握や理解を深め、水害・地震災害など具体的な事例別に対応が変わることを理解し、職員全員が災害に関して共通のイメージを持てるよう研修、防災訓練を行います。
- ・限定的な人数を災害対応者として指定するのではなく、職員全員が責任感を持ち、自発的に施設に集まり補完施設としての役割を果たせるよう努めます。
- ・一時滞在ナビや防災情報Eメールなど研修時に活用し、発災時に備えます。
- ・緑区帰宅困難者LINE WORKSを活用し、発災時の情報収集、区役所・他補完施設との連携に努めます。
- ・所管の警察署・消防署など関係機関との連携を密にし、対応研修などの指導を受けます。

### ② その他緊急時の対応について

- ・発災時は区役所の要請に応じて補完施設の一つとしての役割を果たします。
- ・利用者の安全につきましては常に万全を期します。消火・避難誘導訓練、備品確認、備蓄品内容明記など全職員に研修を行い緊急時に備えます。
- 消耗品として準備しているケガの応急手当物品や乾電池類は、日々の使用物品としてローテーション管理しています。
- ・異状発生に際しては常に区役所と密接・迅速な対応と報告をします。



保険：設備賠償責任保険（1億円）・レクリエーション保険（自主事業）に加入します。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

#### ① 建物・設備等の保守・点検について

業務	NPO	地区センター	ボランティア	記述
建築物保守管理	◎	○		
設備機器管理	○	◎		1
日常点検	○	◎		
定期点検・整備	◎	○		
予防保全・整備	○	◎		
清掃	◎	○		
日常清掃		◎		
環境衛生管理	○	◎		2
保安警備	○	◎		3
備品管理		◎	★	4
外溝・植栽	○	◎	★	5
廃棄物処理	○	◎		6

◎主導者 ○補佐 ★ボランティア

※市立図書館と連携をとり、図書の管理・運営に携わる図書関連ボランティアの育成に力を入れます

#### [ 記述 ]

1	<ul style="list-style-type: none"> <li>①現場の目で異常発見に努め、簡易修繕します</li> <li>②年に1度職員全員による設備点検を行い報告、把握し必要な修繕につなげます</li> <li>③指定管理者の専門家による「修繕管理台帳」による定期巡回と現場職員への点検研修</li> <li>④施設利用者による利用終了時の清掃、異常発見時は職員が即時対応</li> <li>⑤施設点検マニュアル・箇所別点検マニュアルによる点検実施</li> <li>⑥外部専門家による法定点検実施</li> </ul>
2	福祉保健センターの衛生管理指導による実践、レジオネラ点検・水質管理
3	モニターカメラの設置・職員による日常巡回点検・職員不在時の警備会社による警備
4	「備品管理台帳」による適切な管理・図書ボランティアによる蔵書の適切な管理
5	専門業者による剪定実施の他、職員・ボランティアによる計画的な植栽管理
6	取り組みに全員参加で協力し利用者への啓発活動実施

#### ② 清掃業務について

- ・指定管理者の得意分野として、清潔・快適な環境維持を常に意識しこれにつながる提案・相談をし、館の運営に反映していきます。今年度も床の維持管理に重点を置き、継続してカーペット清掃とフローリングのワックス掛けの回数を増やします。
- ・日常の環境美化清掃については、作業スタッフの他、受付スタッフも研修を実施し、作業・受付の区別なくオールマイティーな仕事のできるスタッフの育成を目指します。

#### ③ 植栽・樹木の維持管理について

- ・定期的な剪定により見通しのよい状態を維持することで、地域の防犯対策に貢献します。
- ・年度初めには植栽の手入れ(管理、剪定、害虫駆除)を専門業者に相談し、委託内容を確認することで、継続的な維持管理と緑豊かな環境作りに努めます。

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ P Rの強化について

#### ① 自主事業について

今年度においては、まず新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、安心して参加して頂ける内容で企画していきます。

今までの経験を活かし、継続して地域に根付き地域に受け入れられる事業として、目的・対象を絞った企画を提供します。

地域企業への継続的な地区センターの周知と自主事業PR、子育て支援を通じて、地域連携事業の側面からもかかわりが持てる読み聞かせ事業の展開を継続します。

P D C Aに基づき、丁寧な振り返りを行い事業に反映させ提案の趣旨に沿い、地域の特徴・ニーズを事業に組込む地域共創型の活動を計画します。

- ・子育て支援（地域の中で繋がりを深められる親子支援事業の充実・継続）
- ・中高年男性の地域参加（講座参加で健康と仲間づくりが広がる事業を継続）
- ・ペン習字や手芸など、習得した内容を家庭で継続できる講座の実施。
- ・日本の伝統文化を伝える講座の企画（能楽・茶道・書道等）
- ・友人同士・子ども同士あるいは家族みんなで楽しめるセンターまつり・こどもまつりなどのイベント事業
- ・地域の学校と連携をして、児童向けの学習支援事業  
(料理・工作・卓球など様々なジャンルの事業を企画)
- ・体験講座 (団体活動の活性化と仲間づくりの拡大事業、地域力の掘り起こし)
- ・白山サロン (緑区の登録アーティスト等によるコンサートや地域住民の繋がりを深めるための交流事業)

#### ② 自主事業の運営方法について

コロナ禍での開催が考えられる今年度は適正人数、環境維持（3密回避）など受講環境の安全に配慮して安心して参加できるよう企画します。

講座の内容についてはPDCAサイクルによる振り返りを行い、よりよいものを追求していきます。

中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操・古代史）親子参加講座（ママヨガ・親子卓球教室）など、幅広い年齢層への働きかけと支援に継続的に取り組み、地域住民のニーズである健康促進に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を運営していきます。

#### ③ P Rの強化について

- ・地域の様々な年代層の方への情報提供については、館内掲示や区報メディアなどの他に、地域企業へのポスター掲示、センターだより、一般紙地域欄へのニュースリリースなど、積極的に働きかけます。
- ・小中学生対象の事業については学校と連携を取りながら周知を行います。
- ・パソコン、スマートフォンなどのインターネットを活用した情報提供を引き続き行います。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙（様式任意）で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて  
(目標 稼働率 52%)
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて  
(目標 利用料金収入：340万円)
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

コロナ感染防止対策を徹底し、活動を停止している団体も含め、安心して利用（利用再開）していただけるように努力します。継続して新システムの定着に努め、稼働率の回復につなげます。予約のために地区センターに足を運ぶ回数ができるだけ少なくし不要不急な外出につながらないよう運用において改善可能なところから対応しキメの細かい室利用を提供します。

自主事業は地区センターで実績がある地域講師の掘り起こしに重点をおき、体験講座を通じて内容の広がりを持たせ、地域の手による新たな事業となるように企画していきます。

健康維持につながる事業の幅を広げ稼働率の向上につなげます。また、継続して事後グループ活動の支援を丁寧に行い、利用の少ない部屋・時間帯の活用を提案し、より稼働率の向上につなげます。

予約のフリー枠のアピールは継続し、稼働率・収入アップを図り、使いやすい施設としての役割を果たしていきます。

地区センター条例に定められた料金設定を基準とした運営をしていきます。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

健康維持、向上の効果を期待して年齢、体力等にあまり左右されない事業を企画し、これまで地区センターに関わったことのない新たな利用者の掘り起こしのきっかけにします。また、新システムの運用において、加入募集団体の照会リストの提供など、タイムリーな情報を準備し、引き続き利便性を追求していきます。自主事業では比較的利用の少ない時間帯の室の活用を検討するとともに、個人で楽器等の練習、学習される方に当日時間貸しを案内するなど、隙間の時間利用で利用料収入につなげます。

料理室の目的外使用を認め、利用の幅を広げることで稼働率を目指します。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

自主事業においては、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、安心して参加して頂ける内容や定員数で企画していきます。これまでの実績から、健康維持につながるような体操系・運動系講座は、リピーターが多くニーズが高いため、年間を通して継続して実施していきます。また、外出自粛等で、家で過ごす時間が多くなっているため、ペン習字や歴史講座などの座学、グリーンカーテン作り、寄せ植え講座などの植栽講座、手工芸講座など、学んだ内容を家庭でも継続して取り組めるような講座を企画していきます。また、既存団体の活性化を目的とした

「体験講座」を団体と共に実施していきます。

子育て支援事業では、今年度も親子間でよりよいつながりを持つ事業として、バドミントン・卓球教室、手工芸、お菓子作りなど幅広いジャンルで実施予定です。また、主に小学生を対象とした講座では、継続して参加することでステップアップに繋がる事業を企画します。

おもちゃや病院も継続し、おもちゃを通して「もの」を大切にすること、こわれても工夫して直すことができるということを、親も子も共に学び育む事業として企画していきます。

若い世代・社会人を対象にインターネットを活用した情報配信（ウェブアクセシビリティ対応）に力を入れ、集客に努めます。

また日頃のコミュニケーション（対応や接遇）を大切にして地域に根付いた事業の講師掘り起こしを意識し、利用の促進と内容の広がりにつなげていきます。

子どもたちの育成の場として多岐にわたるきっかけを作り、経験できる場所としてより多くの方々に情報を発信し、提供ができるよう努めます。

自主事業の内容を幅広く豊かな内容とするために、地域の個人・団体に協力を頂き、地域ニーズに合った生涯学習になる事業を進め稼働率向上を図ります。

指定管理者と行うP D C Aにより、一つ一つの事業に対して丁寧な振り返りと反映を行います。

#### （4）その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成のため、提案内容を運営の中心に置き、前向きに検討を重ね運営を進めてまいります。

乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の居場所としての役割を果たすためにも、諸団体、学校関係、近隣施設などとの地域連携に努め、情報交換を行い見守りにつなげていきます。

指定管理者の特性である建物管理のノウハウを活用し、施設の現状をこまめに把握し修繕・改善において正確・的確に対応し、長寿命化を念頭に置いた管理を行います。今年度も共有スペースのカーペット洗浄回数と、小会議室・中会議室・工芸室の床（フローリング）ワックス掛け回数などこまめな見直しを行い、施設の清潔と維持管理につなげます。

I T サービスでは引き続き利用者のご意見を聴きながらより使いやすいものになるよう工夫していきます。

自主事業がニーズに沿った充実した内容であることは参加の継続となり、指導者にとっても、活動の活発化と地域活動への一助となります。センターとして運営目的の実現につながるよう 3-Win 運営法を意識した取組を展開します。

## 自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター



家族へのプレゼント 生花のミニアレンジ	小学3~6年生	12,930	6,930	6,000	6,000	6,000	930
	12人						
	500円						
夏休みわんぱく講座 手芸の小物作り	小学生	12,930	7,430	5,500	6,000	6,000	930
	11人						
	500円						
夏休みわんぱく講座 やってみよう！親子将棋(2)	小学生と保護者	28,790	22,790	6,000	18,000	8,000	2,790
	6組						
	1000円						
わんぱくバドミントン教室(5)	小学生	97,200	67,200	30,000	35,000	54,000	8,200
	20人						
	1500円						
わんぱく卓球教室(3)	小学生	51,040	36,640	14,400	28,000	16,800	6,240
	16人						
	900円						
親子バドミントン教室(5)	小学生と保護者	67,200	43,200	24,000	28,000	31,200	8,000
	8組						
	3000円						
親子卓球教室(4)	小学生と保護者	46,690	27,490	19,200	28,000	12,450	6,240
	8組						
	2400円						
親子で作る クリスマスのお菓子	小学生と保護者	11,280	7,280	4,000	6,000	4,000	1,280
	4組						
	1000円						
親子で作る クリスマスのリース	小学生と保護者	12,640	7,440	5,200	6,000	5,200	1,440
	4組						
	1300円						
親子ペン習字(3)	小学生と保護者	21,390	13,890	7,500	18,000	600	2,790
	5組						
	1500円						
おもちゃ病院(4)	幼児～一般	25,400	25,400	0	20,000	0	5,400
	12人						
	無料						
合 計		1,500,000	300,000	1,200,000	570,000	291,350	638,650

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

**自主事業別計画書**

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜の朝太極拳	【目的】継続した体力づくりの一歩となるよう、年間を通して実施する。	4月～3月 30回
	【内容】太極拳の基礎を学ぶ。初心者でも参加しやすいよう、事前申込み不要で1回ずつ参加できる体験型講座。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体幹トレーニング	【目的】継続した体力づくりの一歩となるよう、年間を通して実施する。女性を対象とし、地域での仲間づくり、コミュニケーションの場となることも目的の一つとした講座。	4月～3月 30回
	【内容】一般女性対象の講座です。一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加でき、継続しやすく楽しみながら体幹を鍛えます。 初級コース・中級コースから選択できます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
午後の初級エアロビ＆リフレッシュ	【目的】比較的、稼働の少ない午後②の時間帯を活用して行う事業。年間を通して実施し、継続した体力づくりを目指す。また講師や参加者同士のコミュニケーションも楽しめる講座を目指します。	4月～3月 31回
	【内容】初級エアロビ講座。全身の筋力を鍛え、リラクゼーションのストレッチで身体を整えます。 一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加できます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のための筋トレ体操1・2・3期	【目的】筋力のトレーニングの積み重ねで健康寿命を延ばしていくことを目的としています。またコミュニケーションの場・地域での仲間づくりも目的としています。	4月～3月 1期5回 2グループ制
	【内容】好評の継続講座です。5回コース、多様なメニューで身体を鍛えます。男性が気兼ねなく参加できる講座です。	

## (別紙)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手縫いで作る スニーカー型 ミニポーチ	<p>【目的】講師に基本を教わり、手縫いに親しみながら作品を仕上げ、達成感を得ることに繋がるよう取り組む。</p> <p>【内容】手縫いで鍵などの小物を収納できるミニポーチを作ります。全2回を通して、手縫いに親しみオリジナルの作品に仕上げます。</p>	4月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リースの 寄せ植え作り	<p>【目的】講師に寄せ植えアレンジの基本を教わり、自宅で育てることで、継続して楽しめる内容となるよう取り組む。</p> <p>【目的】春の花植物で屋外用リース型の寄せ植え作りにチャレンジします。</p>	4月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本の古代史と その文化 春・秋	<p>【目的】テーマに沿い5回コースで日本の古代史について学ぶ。知識を深めると共に、講師や参加者同士のコミュニケーションを大切にし、仲間作りにつながる講座を目指す。</p> <p>【内容】全5回を通して、様々な文献、資料から日本の古代文化について探り、歴史に親しむ講座です。</p>	6月～7月 11月～12月 各5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
グリーン カーテン作り	<p>【目的】グリーンカーテン作りを通じ、エコ、緑化活動をより身近に感じられるような講座を目指す。こどもから大人まで幅広い年齢層を対象とし、参加者同士交流を楽しむことも目的とする。</p> <p>【内容】白山地区センターの中庭の窓辺に設置するグリーンカーテン作りに挑戦する。園芸のプロから植付・肥料の与え方など育成のコツも教わる。</p>	5月 1回

## (別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
鴨居歴史散歩	【目的】自分達の暮らす地域に親しみ、大切に感られるようになることを目的に、地域で活動する歴史ガイドボランティアグループに依頼し実施する。	10月 2回
	【内容】白山、鴨居地区の身近な歴史について学ぶ講座。座学とウォーキングを組み合わせた内容で、テーマに沿い史跡を見学します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60歳から始める卓球講座	【目的】初心者を対象に、健康維持と仲間作りを目的とした卓球講座。	11月 3回
	【内容】参加者対象を60歳以上に設定した卓球講座。グリップの持ち方などの第一歩から教わり、ゲームを楽しめるようになることを目標にチャレンジします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏のハウスメンテナンス 網戸の張り替え	【目的】毎年実施している指定管理者による地域貢献事業。参加費無料で実施。	6月 1回
	【内容】網戸の張替え講座。ハウスメンテナンスのプロである指定管理者が、網戸張替えのコツや道具の選び方などを、自宅でもチャレンジできるよう指導します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
韓国語入門	【目的】語学を通じ、韓国文化に親しみ、参加者同士の交流を大切にし、仲間作りのきっかけとなるような講座を目指す。	9月～10月 3回
	【目的】韓国語の「はじめの一歩」を学ぶ。挨拶や旅行で使える簡単な会話など、講師や参加者同士の交流も楽しみながら、実施する。	

## (別紙)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
園芸講座 寄せ植え講座	<p>【目的】毎年好評の継続事業。地域園芸店に協力依頼し、自宅で季節の花々の育成を楽しめるように座学と実技を合わせた内容で実施する。</p> <p>【内容】毎年好評で継続している寄せ植え講座。テーマに沿い、園芸のプロである講師から植物の選び方や育て方を学びます。数種類の花植物をセレクトし、オリジナルの寄せ植えを作り持ち帰ります。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
IT講習 スマホ入門	<p>【目的】緑区ITサポートアーズが講師を担当。必需品となりつつある、スマートフォンを安心して使用できるように、基本や活用法を学ぶ。</p> <p>【内容】通話やメッセージのやり取りなどの基本から、人気のアプリの活用法などを教わる。</p>	2月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年末ハウス クリーニング 講座	<p>【目的】毎年好評の指定管理者による地域貢献事業。参加費無料で実施。</p> <p>【内容】年末の大掃除の前に、効率よく手軽に清掃するコツや洗剤・道具の選び方等を教わります。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人の お菓子作り 秋	<p>【目的】気軽に取り組める内容でお菓子作りに親しむ。また講師や参加者同士の交流を楽しむことも目的の一つとする。</p> <p>【目的】季節に合う食材を使い、自宅でも気軽に作れるレシピで洋菓子を製作し、持ち帰ります。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年越しそば打ち講座	<p>【目的】白山地区センターを拠点として活動している団体に指導を依頼し実施する。仕上げる達成感、仲間作りを目標とする。</p> <p>【内容】毎年好評の「年越しそば打ち」講座を実施。白山地区センターを拠点として活動しているそば打ち団体の指導の下、新そば粉で手打ちし、持ち帰ります。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字の一步	<p>【目的】毎年好評の継続講座。手書きの文字に親しむことを目的に、ペン習字の基礎を学ぶ。</p> <p>【内容】全3回の中でペン習字の基礎を教わり、手書きの文字に親します。ひらがな・片仮名、楷書の書き方から、年賀状の宛名・文面など実践的な内容にもチャレンジします。</p>	12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス 体験講座	<p>【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。</p> <p>【目的】初心者対象のフラダンスの体験講座。フラのステップを基礎から習います。白山地区センターで活動しているフラグループとの共済事業です。</p>	3月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大正琴 体験講座	<p>【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。</p> <p>【内容】初心者を対象とした大正琴の入門、体験講座です。音の出し方、譜面の読み方から始め、全3回で数曲弾けるようレッスンします。白山地区センターで活動している大正琴グループとの共済事業です。</p>	6月 3回

## (別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガ体験講座	<p>【目的】団体の活性化、仲間作りを目的とした体験講座。</p> <p>【内容】ヨガで心身共に健やかに。白山地区センターを拠点に活動しているヨガサークルとの共催事業です。</p>	9月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン サマー コンサート	<p>【目的】プロの演奏を、地区センターという身近な場所で聴いていただく地域貢献事業。参加しやすい参加費設定で実施する。</p> <p>【内容】プロの演奏家を招いて実施します。これまでよりも小規模な定員数に設定するため、一日に2回公演するスタイルで実施します。</p>	7月 1回 (2回公演制)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
家族へのプレゼント 生花のミニアレンジ	<p>【目的】小学生を対象とした講座。講師に基本を教わりながら、自分で考え、作品を仕上げる達成感に繋がるよう取り組む。</p> <p>【内容】家族へ感謝の気持ちを込めて生花でアレンジメントを製作する。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み わんぱく講座 手芸の小物 作り	<p>【目的】夏休みの課題制作。作品を仕上げる達成感、夏休みの思い出になるような講座を目指す。</p> <p>【内容】講師に教わり、手縫いの小物作りにチャレンジします。一人一人才オリジナルの作品に仕上げます。</p>	7月 1回

## (別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み わんぱく講座 親子将棋	【目的】親子で一緒に将棋を教わることで、ふれあいの時間となるような講座を目指します。  【内容】地域の講師に依頼し、親子で対戦を楽しめるように将棋の基本を教わります。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく バドミントン 教室	【目的】仲間と協力することを大切に、初めて参加する子どもは基礎からしっかりと学び、これまで参加したことのある子どもは更なる上達を目標に取り組みます。  【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全5回を通してバドミントンの基礎を学びます。	2月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 卓球教室	【目的】仲間と協力することを大切に、初めて参加する子どもは基礎からしっかりと学び、これまで参加したことのある子どもは更なる上達を目標に取り組みます。  【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全5回を通してラケットの持ち方など卓球の基礎を教わります。	6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子バドミントン教室	【目的】親子で一緒にバドミントンを教わることで、ふれあいの時間となるような講座を目指します。  【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全5回を通してバドミントンの基礎を教わり、親子でゲームを楽しめるように実践します。	1～2月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子卓球教室	【目的】親子で一緒に卓球を教わることで、ふれあいの時間となるような講座を目指します。	11月～12月 4回
	【内容】毎年好評の継続事業。地域講師に依頼し、全4回を通して卓球の基礎を教わり、親子でゲームを楽しめるように実践します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で作るクリスマスのお菓子	【目的】お菓子作りを通し、親子ふれあいの時間となるような講座を目指します。	12月 1回
	【内容】クリスマスにちなんだお菓子作り。家庭でも気軽にトライできるようなレシピで実施。親子で協力しながら楽しく作り、持ち帰ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で作るクリスマスのリース	【目的】クリスマス時期に合わせたリース作り。親子協力して作品を仕上げる達成感やふれあいの時間を大切にする講座。	12月 1回
	【内容】講師に教わり、造花などを使ってクリスマスのリースを製作する。親子でそれぞれ一つずつ作品を仕上げます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子ペン習字	【目的】親子で手書きの文字に親しむこと、また、親子ふれあいの時間となるような講座を目指します。	1月・2月 3回
	【内容】親子でペン習字の基本の第一歩を学びます。全3回を通して、ひらがな・カタカナ、自身の名前の書き方などにチャレンジします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	<p>【目的】故障してしまった大切なおもちゃをおもちゃドクターに修理してもらい、物を大切にする心を育てます。</p> <p>【内容】小学生までのおもちゃ対象。「みどりおもちゃドクターの会」講師陣が担当し、会場で修理を実施します。</p>	4月～3月 4回

令和3年度 「横浜市白山地区センター」 収支予算書兼決算書  
(2021.04.01~2022.03.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,329,000		38,329,000		38,329,000	横浜市より
利用料金収入	3,400,000		3,400,000		3,400,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	464,000	0	464,000	0	464,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	280,000		280,000		280,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	84,000		84,000		84,000	
収入合計	43,393,000	0	43,393,000	0	43,393,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,075,000	0	22,075,000	0	22,075,000	
給与・賃金	20,350,000		20,350,000		20,350,000	館長・副館長及び時給職員●名
社会保険料	1,560,000		1,560,000		1,560,000	
通勤手当	102,000		102,000		102,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	45,000		45,000		45,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,627,000	0	2,627,000	0	2,627,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	出張旅費
消耗品費	505,000		505,000		505,000	事務消耗品費
会議賄い費	31,000		31,000		31,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	220,000		220,000		220,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	659,000	0	659,000	0	659,000	
横浜市への支払分	110,000		110,000		110,000	目的外使用料等
その他	549,000		549,000		549,000	リース経費等
備品購入費	360,000		360,000		360,000	
図書購入費	224,000		224,000		224,000	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	71,000		71,000		71,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	234,000		234,000		234,000	
手数料	206,000		206,000		206,000	
地域協力費	31,000		31,000		31,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	10,266,000	0	10,266,000	0	10,266,000	
光熱水費	3,750,000	0	3,750,000	0	3,750,000	
電気料金	2,050,000		2,050,000		2,050,000	
ガス料金	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
水道料金	450,000		450,000		450,000	
清掃費	828,000		828,000		828,000	日常・定期清掃費
修繕費	2,200,000		2,200,000		2,200,000	
機械警備費	233,000		233,000		233,000	
設備保全費	3,255,000	0	3,255,000	0	3,255,000	
空調衛生設備保守	1,077,000		1,077,000		1,077,000	
消防設備保守	123,000		123,000		123,000	
電気設備保守	132,000		132,000		132,000	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000		55,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,868,000		1,868,000		1,868,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	2,180,000	0	2,180,000	0	2,180,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,960,000		1,960,000		1,960,000	
印紙税			0		0	
その他（）	220,000		220,000		220,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,595,000	0	3,595,000	0	3,595,000	
本部分	3,595,000		3,595,000		3,595,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
支出合計	43,393,000	0	43,393,000	0	43,393,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	1,200,000		1,200,000	0	1,200,000	
自主事業費支出	1,500,000		1,500,000	0	1,500,000	
自主事業取支	300,000		300,000	0	300,000	
管理許可・目的外使用許可収入	464,000		464,000	0	464,000	
管理許可・目的外使用許可支出	110,000		110,000	0	110,000	
管理許可・目的外使用許可取支	354,000		354,000	0	354,000	